

NO1

新年あけましておめでとうございます

ふるさと鳥海の発足から今年迄

松田 勤

昭和63年1月から2月の寒い日でした。場所は上野にある秋田県市町村東京会館で設立準備代表者会合が有り、笛子2人、直根2人、川内2名計6名。町から助役、職員で8名でした。代表は皆、知り合いの人で、川内のテナは1年先輩の方です。2~3回会合を重ね、10月1日発起人(33名出席)

11月27日 設立総会(会員155名参加、町より33名出席)会場:九段会館
メトリア鳥海の発行、親と子のふるさとツア企画として会長賞、会長奨励賞を設け全国大会等で活躍された鳥海町青少年に与えられる会長奨励賞は後に続く子供達にとって最高の勧めになる勳章であります。

会長賞猪子舞番衆の伝承者として、新田正雄さん

会長賞美容師92年世界美容選手権大会で団体で優勝、個人総合優勝輝

美容師界の世界チャンピオンとなる神奈川県知事賞、川崎市長賞、佐々木淑子さん
会長奨励賞、平成4年全国専修学校陸上競技大会で100mL, 200mL 400m(大会新)3種目

を制覇する県スポーツ奨励賞、人見スポーツ賞受賞

佐藤明美さん

平成8年全県総合体育大会で優勝(ハーフマラソン 西日高高校)さらに東北選手権
大会ミニ団体、広島国体でともに準優勝、ラト設

鈴木穂くん

川内中学2年生、平成3年秋田中学校陸上競技大会1500m走で優勝、東北大会
で2位、全国大会で6位入賞

佐藤康晴くん

当時直根小学5年生、平成7年小学生陸上競技大会本庄由利地区大会
100m第1位、同県大会で第1位、同全国大会5位入賞 村口奈子さん

- 初代会長、友子、親睦、郷土愛を主として皆で力を合せたまく成長

- 2代目会長、皆さんに感謝益々の発展に向かう

- 町長 鳥海の会の意義と役割は大きい。 教育革新歴史に感謝を。

町に出来た鳥寿苑への木、寄贈。

ふるさとの祭りに使用するちょうちんの

秋田県冬期国体記念碑(オレスター鳥海ホテル玄関前)に寄贈

鳥海中学校新設 グランド開きに贈る木の

No2

親と子のふるさとツア-

法体の瀧でのイクナのツカみどり。2回ほど

鳥海登山、1回は成功、1回は台風の為途中撤退
しました(無事に)。酒田の船島へ35人程度で行き、行きは凄い
波で今後船酔いが有りました。元気な人は自転車で島めぐり
し、帰りは穏やかでした。ツアをした所は最上川、船くだり、
西馬音内ほんがどり、毎年の行事でした。

初回よりの総会の参加者は-

10周年(会員627名)

155, 168, 170, 204, 212, 197, 194, 190, 246 190 148
140, 204, 140, 165, 124, 139, 120, 78, 102, 76, 99
124, 132, 131, 144, 166, 中止 中止 中止 119, 120(R.7.11.9)

38回総会

会場モ九段会館、番町グリーンパレス、羊蔵門会館、スクワール麹町
アルカデックス席に内世話不様になりました

町に対する鳥海山スバル・ヤイアントスラロームスキーワー大会に3年間参加
させていただきありがとうございました

由利本荘市ふるさと会の益々の発展に市民のご健勝と
活躍を祈念申し上げます。

* ふるさとには伝統芸能、獅子舞番舞が国の重要文化財として
ある事に誇りをもつています。8月16日に開催されます。

よろしくお願ひします

副会長 松本幸江

明けましておめでとうございます。

昨年度から参加しやすい4月の開催になりました。ふるさと会が「帰ってきたくなる場所」であり続けられるようお手伝いしていきたいと思います。懐かしさや新しい発見を共有しながら、皆さまの声を大切にし、故郷への想いを次の世代へつないでいける一年にしていきたいと思います。

以前行っていた「屋形船ツアー」の再開も良いなと考えています。